

吹き流しの作成

【教養地球科学実験】

目的と目標

- 目的 風向きを観測する
- 目標 1分ごとに八方位の風向きを観測するための装置を設計し提案する

今回作る吹き
流しのモデル

• 材料と工具

牛乳パック

曲がるストロー

発泡スチロール

ペットボトル

スズランテープ

セロハンテープ

ドライバー等の穴を開ける器具

定規

製作手順

1. 牛乳パックを切り取る

牛乳パックを7 cm × 7 cmの大きさに切り取ります。次に切り取った牛乳パックの真ん中にストローを刺せる大きさ（直径1 cm程度）の穴を開けます。その後油性ペンで牛乳パックに八方位を書き込みます。

製作手順

2. ストローを固定する

ストローを発泡スチロールにセロテープで固定します

製作手順

3. 牛乳パックと接続
する

2で作ったもののストローに1で切った牛乳パックを通します

製作手順

4. ストローの先にスズランテープを張り付ける

3で作ったもののストローの先にスズランテープを張り付けます

製作手順

5. 4で作った装置を
ペットボトルに入れる

4で作った装置を水を張ったペットボトルに入れる

この時ストローの曲がり始めの位置が地面から25cmの高さになるように水の量を調節する

製作手順

6. ペットボトルに水を張る

観測する直前にストローの曲がり始めの位置が地面から25cmの高さになるように水の量を調節しながら水を注ぐ

風向きの測定 方法

- 観測する地点で方位磁針を使い方位と牛乳パックの方位と合わせる
- スズランテープが向いている方向を真上から観測し、牛乳パックについている方位で確認する
- 1分間の目測の平均を八方位で記入していく

連絡事項

- 詳しい寸法や作成図は今日中に配信します
- 用意することが難しそうなものは
こちらで用意して渡します